改訂履歴

| Rev | 改廃内容 | 実 施 日 |
|------|--|--------------|
| 1.0 | 新規 本文5.3の「表3 業務別復旧判断基準」より別表として「別表4 業務 別復旧判断基準」へ分離し、影響等リスク分析を加え、対応策、復旧優先順 位等の根拠を明記した。 | 2014. 03. 20 |
| 1. 1 | 定期見直し | 2015. 07. 01 |
| 1. 2 | リスクアセスメント見直し | 2015. 11. 25 |
| 1. 3 | ネットワークの「システム停止を考慮した代替・対策」について、JAST EMネットワーク迂回中継ルートへの切替えを追記、大規模災害時の対応マ ニュアル名を「統合NW危機管理マニュアル」に変更 | 2016. 05. 01 |
| 1. 4 | 定期見直し | 2016. 12. 15 |
| 2. 0 | リスクアセスメント見直し | 2017. 11. 01 |
| 2. 1 | 定期見直し | 2019. 12. 09 |
| 2. 2 | リスクアセスメント見直し | 2021. 10. 01 |
| 2. 3 | 定期見直し | 2023. 01. 04 |
| 2. 4 | 定期見直し | 2024. 09. 17 |

別表4 業務別復旧判断基準

| .¥5 | No. 1111 7 344 4876 | 主シ管ス | 主管機 | ## SE | さ いし口 ・ | 50.22 (B.20 | 1 1007707 | バック 'ップ / | ベンダー ベンダーとの契約上の | | 日 祝 | 年 2 末 4 | JA業務へ | JA顧客へ | リスク強度 | | システム停止を考慮した代替・対策 | | 替を考慮した JA顧客へ | | |
|-----|---|-------|------|-----------------------------------|---------------------|------------------------------|---|--------------|--------------------------------------|---|-------|---------|-------|-------|-----------|---|---|---|-----------------|---|---|
| 類一ク | No. リソース・対象業務 | 部テ署ム | 部器 | 機器 | ネットワーク | 7 設置場所 | | 管外 | | B | 工 祭 | 年 始 応 | | | (A) + (B) | 高リスク理由 | (★マーケ…未対策の代替案 ?マーケ…技術的な可否の確認が必要な代替案) | |) の影響(B) | | 笛息争填' 右應寺 |
| | 1 統合ネットワーク | 運用 | 運用 | | 統合ネットワーク | センタービル2Fマシン 室 | ①月次///九州センターサーバ (| • | 24時間·365日 | • | • | • | 3 | 3 | 6 | ・ほぼ全業務システムに影響する。 | ・センター側機器はすべて二重化済み。 ・ネットワー機器の設定情報はバックアップ ・停止中は全業務いずれも手動による対応が必要。 (代替・対策はそれぞれの業務システム参照) ・大規模災害時は、JA三重信連の判断を受け、JA STEMネットワーク迂回中継ルートへ切替える。詳 網は、統合NW危機管理マニュアルに従い対応す る。 | 3 | 3 | 6 | ・業務への影響は最大級である。 ・センターの対応としては、機器と通信基盤の確認・ 復旧が対応の中心となる。(回線復旧待ち) ・基本的にネットワーク自体の復旧は、NTTに頼らさ るを得ない(ボトルネックとなる)。 ・ネットワーク機器のうち、全国側管轄の機器は全国 組織の対応・判断に頼らざるを得ない(ボトルネック なる)。 |
| | 信用補完システム 2 (集配信、アプリ(パッケージ、 県独自)、帳表連携、パッチ、共 通DB、パックアップ) | 開発 | 運用 | | | センタービル2Fマシン 室 | (日次/LTO/35日/マシン室 ②月次/LTO/永久/マシン室 (最新1世代は、滋賀(フンビシ)) ③日次/遠隔地/1日/NECデータセン ター | • | 24時間·365日 | • | • | • | 3 | 3 | 6 | ・各種業務システムに提供する中継補完データの加工・作成が停止する。 ・口振データの受付・返民が停止する。 ・全国および各種業務システムへのデータ集配信が停止する。 (口振受付・返民、中継補完データ等) | ・本番機破損の場合、予備機切替をおこなう。 ・復旧まで待つ(ペンダー依存) ・委託者と連絡をとり、口振データ受付を停止する。 | 2 | 2 | 4 | ・災害時は代替機も本番機と同等の被害を受ける可能性がある。 ・ハード面での手当は厚いが、通信インフラが停止した場合は復旧まで待機を迫られる。 ・実務影響範囲が大きい。 ・中継補完データはJASTEMにあるため、元データ拡 失の危険はない。 |
| | 3 県域口振 | 運用 | 運用 | メディアサーバ | 統合ネッ トワーク | センタービル2Fマシン 室 | ①日次/DAT/5週間/マシン室 ②日次/遠隔地/1日/NECデータセン ター | • | 平日9:00~17:30 | • | | | 3 | 3 | 6 | ・媒体系の口振データの変換ができなくなる。 | ・事前に緊急時対応について信連(資金部為替決済 G)にて対応対策を整理・明文化する。 ? 口振データの変換をローカルPC等でおこなう。 * 女振データの媒体を輸送する手段を検討する。 ・委託者と連絡をとり、口振データ受付を停止する。 | 2 | 2 | 4 | ・信連資金部為替決済Gによって対応判断整理が 前に必要。 |
| -9 | 4 統合ネットワーク(店舗側) | 運用 | 運用 | 店舗側ネットワーク 機器 | 統合ネットワーク | JA各店舗 | ①月次///九州センターサーバ | - | 24時間·365日 | • | • • | • | 2 | 2 | 4 | ・ほぼ全業務システムに影響する。(店舗側のみ) | ・店舗機器修理、交換(ベンダー依存) ★本店のうち、津波による浸水予測がありかつ1Fに 通信機器が設置されている店舗について底上げや 設置位置変更を検討する。 ★顧客対応はそれぞれの業務にて暫定対応をおこなう。 ★近隣の僚店を利用してもらう。 ・大規模災害時は統合NW危機管理マニュアルに従い対応する。(他店舗が取引可能である場合、代行 処理する。) | 2 | 1 | 3 | ・基本的にセンターおよび本店環境の回復を優先 る。 |
| -9 | 5 インターネット(プロキシサーバ 公開サーバ) | 運用 | 運用 | クラウドサーバ | 統合ネットワーク | センタービル2Fマシン 室 | ①日次/LTO/14日/マシン室 | - | 24時間・365日 | • | • • | • • | 2 | 1 | 3 | ■公開サーバ(外部DNS: メールリレー・公開WEB・タイムサーバ・ファイル地送) ・外部とのメール送受信ができない。JA⇔信連など統合ネットワーク内部は可能。(外部メールサーバ 利用JA(を収え)画にの:pでないJA)は、影響なし、公開サーバ内テルレクトリをホームページとして利用しているJA・組織は、ホームページの閲覧表示できない。 ■ブロキシサーバ(内部DNS/Proxy/Mailリレー) ・ビメール送受信ができなくなる。統合ネットワークが部間メールも不可(共通メールサービス利用組織間の送受信、自組織内は可能)、インターネット参照ができなくなる。・グ書時に最も有効なパケット通信による連絡、情報回告集で最が生かれる。 | | 1 | 1 | 2 | ・携帯端末による音声通話とメールは通信規制を けてほぼ使用不可になるが、インターネット接続は 用可能な場合が多い。(東日本大震災の実績によ る)インターネットとで利用可能な会話・連絡・情勢 集可能なサービスを複数選択しておくとよい。 ・センターの緊急時の連絡手段を複数確保してお 要はないか? |
| ל | 6 無線LANサービス | 運用 | 雷田 | 認証サーバ 無線APコントローラ 無線AP | 統合ネッ トワーク | センタービル2Fマシン 室 | - | - | 24時間・365日 | • | • • | | 2 | 1 | 3 | WE TO THE PAY OF | ・ 有線でつなぐ | 1 | 1 | 2 | |
| 7 | 7 インターネットリモートアクセス | 運用 | | 無線AP監視装置 リモートアクセス装置 証明書配布装置 | 1ンター | センタービル2Fマシン | _ | _ | 24時間・365日 | • | • • | | 2 | 1 | 3 | | ★近隣の僚店から接続する。 | 1 | 1 | 2 | |
| ל | ' サービス 8 リモートアクセスサービス | 運用 | | 認証サーバ センター機実 | ネット 統合ネッ トワーク | ェ センタービル2Fマシン 室 | - | - | 24時間・365日 | • | • • | • • | 2 | 1 | 3 | | ★近隣の僚店から接続する。 ★窓口で于勁刃恥する。 | 1 | 1 | 2 | |
| | 9 信用窓口端末 | - | 推進 | 信用窓口端末機 | 統合ネットワーク | 各JA本店・支店 | - | - | 月~金8:30~18:30 土 8:30~17:00 | • | • | | 2 | 2 | 4 | ・信用窓口で入出金、残高照会、振込、振替ができななる。 ・全国システムへの印鑑照会、登録が店舗でできなくなる。 | (JAからの間合せがあった場合、県域で残高照会等の対応をする) →「災害時貯金残高照会システム(H25.10.1開始)」 によりJAからの依頼時にデータ出力し、USBにて信 連経由でJAへ送付する。 ★各店舗で保管の印鑑票で対応可能な範囲は照会 対応する。 ★NET取引の印鑑照会や登録は不可のため、窓口 | 2 | 2 | 4 | ・災害時は通行規制や輸送手段の確保の難しさら、代替機の運搬は困難と考えられる。・一度に大量の機器調達は困難と考えられる。・上店舗の分布提器問達は困難と考えられる。・上店舗の会工とが、「一地区に偏った後日らないように考慮が必要) |
| | 10 自動化機器(ATM) | - | 推進 | | 統合ネットワーク | 各JA本店·支店·商業 施設 | - | - | (JA) 月~日8時~21時 | • | • • | • | 2 | 2 | 4 | ・自動化機器で入出金、残高照会、振込、振替ができなくなる。 | 製金出代金製が広ぐる。 ★近隣の僚店、提携の金融機関を利用する。 ・ペンダー出動による現地対応 ・大規模災害時は障害対応マニュアルに従い対応する。 ・平時から定期的に「当座性取引願客一覧表」・「定期貯金顧客一覧表」等を出力し保存する。 (JAからの問合せがあった場合、県域で残高照会等の対応をする) 「災害時貯金残高照会システム(H25.10.1開始)」によりJAからの依頼時にデータ出力し、USBにて信事格の方と、送付まる。 | 1 | 2 | 3 | - 災害時は通行規制や輸送手段の確保の難しさら、代替機の連搬は困難と考えられる。 ・一度に大量の機器調達は困難と考えられる。 ・本来ATMで対応できる範囲も信用窓口で対応すため、業務負荷は増大する。 ・店舗の分布に応じて店舗の復旧優先順位を検 る必要があると思われる。(一地区に偏った復旧 らないように考慮が必要) |
| | 11 印鑑照会(全国印鑑照会)(中継サーバ) | 運用 | 運用 | 全国印鑑中継サーバ | 統合ネットワーク | センタービル2Fマシン 室 | - | - | HW:平日9:00-17: 30 SW:24時間∙365日 | • | | | 2 | 2 | 4 | ・口座振替依頼書管理システム、手形小切手集中 決済システムでの印影確認ができなくなる。 | ・手形集中決済は紙ベースの印影を保管しているため紙ベースで照会する。 | 1 | 1 | 2 | ・印鑑登録データは全国側にあるため、損失の危 はない。 |
| 1 | 12 管理・経済(経済系) | 開発 | 運用 | 管理・経済サーバ | 統合ネッ トワーク | センタービル2Fマシン 室 | ① ロ 次/ UP C/ T 世 T/、マン ブ 至 ② 日 次 / パック アップサ – パ/ 1 世 代 / マシン 室 ③ 日 次 / L T O / 2 4 か 月 / マシン 室 ④ 日 次 / L T O / 1 世 代 / 滋賀 (ワン ピシ) | • | 24時間·365日 | • | • • | • | 2 | 2 | 4 | ・購買供給、未収管理が出来なくなる。 ・販売精算、支払処理が出来なくなる。 ・利用未収、実績管理が出来なくなる。 ・直近のデータが失われる恐れがある。 | ★手書き伝票等で対応し、復旧後システムに事後入 力する。 ★事前にデータを紙出力し保管する。 ★顧客への支払いは、暫定の支払対応を検討する。 データのバックアップを外部保管する。 | 2 | 1 | 3 | ・総合ポイント(全国接続側)が同居 |
| | 13 ファーマーズマーケット | 開発 | 運用 | ファーマーズマーケッ トシステムサーバ | 統合ネッ トワーク | センタービル2Fマシン 室 | ①日次/NAS/15日/マシン室 ②日次/遠隔地/1世代/NECデータセ ンター | • | HW:24時間・365日 SW:平日・9:00~ 17:00 | • | • • | • | 2 | 2 | 4 | ・在庫管理、販売管理でが出来なくなる。 ・販売精算処理が出来なくなる。 ・直近のデータが失われる恐れがある。 | ・流通の停止により、業務は在庫分販売のみに限定 されるため、早々に商品が枯渇すると思われる(販 売業務自体が早期に停止する)。 ★精算は暫定の支払対応を検討する。 データのバックアップを分部保管する。 | 2 | 1 | 3 | 農地管理支援システムが同居 |
| | 14 管理・経済(管理系) | | | | トワーク | | ①ロタ/OFO/1世1V/マンノ主 ②日次/パックアップサーパ/1世代/マシン 室 ③日次/LTO/24か月/マシン室 ④日次/LTO/1世代/滋賀(ワンビシ) | • | 24時間・365日 | • | • | • | 2 | 1 | 3 | ・会計管理が出来なくなる。 ・固定資産管理が出来なくなる。 ・給与支払が出来なくなる。 ・直近のデータが失われる恐れがある。 | ★給与は、暫定の支払対応を検討する。 データのバックアップを外部保管する。 | 2 | 1 | 3 | |
| | 15 ネットワーク監視カメラ | 推進 | | フンスナムサーハ | トソーク | センタービル2Fマシン 室 | - | - | 24時間・365日 ※信用窓口端末に | • | • • | • • | 1 | 1 | 2 | | ・復旧まで待つ(ベンダー依存) | 1 | 1 | 2 | |
| | 16 OTM 信用業務共通 ・睡眠雑益編入口座管理 ・文書データペース 17・振替決済処理 ・県内信用赤データペース管理 ・人材育成データペース管理 ・三重県版電子帳表 | 総務 | 運用 | | | 各JA本店・支店 センタービル2Fマシン 室 | □ 日次/LTO/35日/マシン室 ②月次/LTO/永久/マシン室 (最新1世代は、滋賀(ワンピシ)) ③日次/遠隔地/1日/NECデータセン ター | • | 準じる | • | • • | • | 1 | 1 | 2 | | ・振替決済は、信用窓口端末機から取引する。 ・その他は、復旧まで待つ(ベンダー依存) | 1 | 1 | 2 | ・睡眠雑益編入口座管理は、利息計算書を顧客 行するケースがある。 |
| 他 | 18 情報表示システム | 推進 | 推進 | 情報表示サーバ | 統合ネッ トワーク | センタービル2Fマシン 室 | ①日次/遠隔地/1世代/NECデータセンター | • | 24時間・365日 | • | • • | • • | 1 | 1 | 2 | | ・復旧まで待つ(ベンダー依存) ・店舗機器はセンター代替機器を搬送 | 1 | 1 | 2 | ・センター保管の代替機器は1台分しかない。 ・一度に大量の機器調達は困難と考えられる。 |
| | 19 管理・経済(情報系) | PR 2% | ·= - | 管理・経済サーバ | 統合ネッ | センタービル2Fマシン | ②日次/バックアップサーバ/1世代/マシン | • | 24時間・365日 | | | | | 1 | 2 | ・直近のデータが失われる恐れがある。 | データのバックアップを外部保管する。 | , | 1 | 2 | |

2/3

別表4 業務別復旧判断基準

| | | | | | | | | | ベンダー | 保守契 | 約内容 | | ※対策・ | 代替を考慮 | 意しないリス | スク強度 | | | ※対策·代 | 替を考慮した | リスク強度 | 1 |
|---------|---------------------------|---------------------|----------|---|-------------------|----------------------|--------------------------------------|--------------------------|---|-----|-----------------------|---------------|-----------------------|------------------|----------------|------------------|---|--|-----------------|----------------|--------------------|---|
| 事業分類 | No. リソース | ・対象業務 | 主シー管ス部テム | 管機 部器 機器 | ネットワー | ク 設置場所 | バックアップ (タイミング/保存媒体 /保存期間/保管場所) | バック アップ 保管外 部委託 | ベンダーとの契約上の 復旧対応時間 | 平日 | 土 祝祭日 | 年末年始 | 2 4 JA業務 の影響 | 「A) JA顧 の影 | i客へ 響(B) (A | スク強度 () + (B) | 高リスク理由 | システム停止を考慮した代替・対策 (★マーケ・・・未対策の代替案 ?マーケ・・・技術的な可否の確認が必要な代替案) | JA業務へ の影響(A) | JA顧客へ の影響(B | リスク強度) (A)+(B) | 留意事項・考慮等 優 |
| 経済 | 20 農地管理支援 | システム | | | | | ファーマーズマーケットサーバのバック アップに含まれる | • | HW:24時間・365日 SW:平日・9:00~ 17:00 | • | • | • | 1 | 1 | 1 | 2 | ・農地管理が出来なくなる。・支払処理が出来なくなる。・直近のデータ失われる恐れがある。 | ★手書き伝票等で対応し、復旧後システムに事後入 力する。 ★事前にデータを紙出力し保管する。 データのバックアップを外部保管する。 | 1 | 1 | 2 | |
| 管理 | 21 総合ポイント(金 | 全国接続側) | | 運用 総合ポイントHULF サーバ | トソーソ | 王 | | - | 24時間・365日 | • | • | • | 1 | 1 | 1 | 2 | | ・復旧まで待つ(ベンダー依存) ・端末から直接全国システムへの入力をおこなう。 | 1 | 1 | 2 | ・全国側にデータがあるため、データ損失の危険はない。 |
| 管理 | 22 JA自己査定 | | 開発 | 運用 JA自己査定サー (WEB/BAT/DB) | バ 統合ネッ トワーク | センタービル2Fマシン 室 | ①日次/遠隔地/1世代/NECデータセンター | • | 24時間・365日 | • | • • | • | 1 | 1 | 1 | 2 | | ・復旧まで待つ(ベンダー依存) | 1 | 1 | 2 | |
| 管理 | 23 県域勤怠管理 | システム | 推進 | 運用 勤怠管理サーバ | 統合ネットワーク | センタービル2Fマシン 室 | ①日次/遠隔地/I世代/NECデータセンター | • | 平日9:00~12:00 平日13:00~17:00 ※土日祝アマノ休 業日以外 | • | - - | | - 1 | 1 | 1 | 2 | | ・復旧まで待つ(ベンダー依存) | 1 | 1 | 2 | ・障害のタイミングによっては、JA職員への給与支払 いに影響を及ぼす可能性あり。 |
| センタクラウド | 24 センタークラウ | | | 運用 クラウドサーバ | トワーク | センタービル2Fマシン 室 | ①日次/LT0/14日/マシン室 | - | | • | • • | • | 1 | 1 | 1 | 2 | | ・復旧まで待つ(ベンダー依存) | 1 | 1 | 2 | ・各仮想OS毎の重要データの有無により、重要度が 変化する恐れあり。 |
| その他 | 25 緊急連絡システ | テム | 開発 | 運用 緊急連絡サーバ (Azure) | インター | マイクロソフトAzure サービス | - | - | 24時間・365日 | • | • • | • | 1 | 1 | 1 | 2 | | ・復旧まで待つ(ベンダー依存) | 1 | 1 | 2 | 2.107 (0.0.1100) |
| その他 | 26 遠隔地バックア | ^ア ップシステム | 運用 | ,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | インターネット | ローカル:センタービル | _ | • | 24時間・365日 | • | • • | • | 1 | 1 | 1 | 2 | | ・復旧まで待つ(ベンダー依存) | 1 | 1 | 2 | |
| その他 | 27 タイムサーバ | | - | 運用 タイムサーバ | 統合ネットワーク | センタービル2Fマシン | - | - | 24時間・365日 | • | • • | • | 1 | 1 | 1 | 2 | | ・復旧まで待つ(ベンダー依存) | 1 | 1 | 2 | |
| ハウジング | 28 信連文書管理 | システム | - | 運用 信連文書管理サー | 4± A + | センタービル2Fマシン | | | | | | | | | | | | | | | | ハウジング契約のため、詳細は不明。 |
| ハウジング | 29 口振依頼書管 | 理システム | - | 運用 口振依頼書管理・ | | センタービル2Fマシン | | | | | $\setminus \setminus$ | M | | | | | | | | | | ハウジング契約のため、詳細は不明。 |
| ハウジング | 30 JAいがほくぶ。 (VBサーバ、SK) | | - | JAいがほくぶイン ラサーバ(VBサーハ SKYSEAサーハ・) | ト 統合ネッ トワーク | センタービル2Fマシン 室 | | | | | | \bigvee | | | | | | | | | | ハウジング契約のため、詳細は不明。 |
| ハウジング | 31 JA伊勢 NIAS | | - | 運用 JA伊勢 NIAS | 統合ネットワーク | センタービル2Fマシン 室 | | | | N | | N | | | | | | | | | | ハウジング契約のため、詳細は不明。 |
| ハウジング | 32 農機部品管理 | | 推進 | 運用 農機部品管理シスムサーバ | | センタービル2Fマシン | | | | | | \mathcal{N} | | | | | | | | | | ハウジング契約のため、詳細は不明。 |
| | | | | | - | | | | - | | | | | | | | | | + | | | |

業務別復旧判断基準